

4人が生み出す音色

# 仙台フィルハーモニー管弦楽団 メンバーによる弦楽四重奏

日時

9/15 月・祝 14:00～15:00

※リハーサル終了後、会場準備が整い次第、開場します。

会場

東北電力グリーンプラザ アクアホール(電力ビル1F)



山本 高史氏



佐々木 亜紀子氏



梅田 昌子氏



金子 遥亮氏

仙台フィルハーモニー管弦楽団のメンバーをお迎えし、心温まる弦楽四重奏のコンサートを開催します。  
今回は秋の訪れを感じる名曲の数々をお届けします。  
弦楽のやわらかな音色で、癒しの時間を過ごしてみませんか。

出演

山本 高史氏(ヴァイオリン)、佐々木 亜紀子氏(ヴァイオリン)、  
梅田 昌子氏(ヴィオラ)、金子 遥亮氏(チェロ)

曲目

「モーツァルト:弦楽四重奏曲 第17番『狩』K.458」  
「日本の四季」メドレーより ほか

## 仙台フィル・メンバーによる弦楽四重奏

仙台フィルハーモニー管弦楽団は1973年に宮城フィルハーモニー管弦楽団として誕生し、2023年度に創立50周年を迎えた。1983年から芥川也寸志が音楽総監督として現在の礎を築き、1989年に仙台フィルハーモニー管弦楽団に改称。これまで外山雄三、パスカル・ヴェロ、飯守泰次郎ら指揮者のもとアンサンブルに磨きをかけてきた。

2011年の東日本大震災による影響で数ヶ月にわたり演奏活動が中止となったが、「音楽の力による復興センター・東北」と協力し、音楽を被災者のもとに届け絆を紡ぐ活動を繰り返し広げた。

現在は高関健が常任指揮者に、太田弦が指揮者に就任し、新たな地平を切り拓いている。

演奏会としては、本拠地である日立システムズホール仙台・コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、0歳からの演奏会「オーケストラと遊んじゃおう!」、「仙台国際音楽コンクール」のホストオーケストラとしての出演、「仙台クラシックフェスティバル(せんくら)」への出演など、「杜の都」仙台を拠点にしながら東北地方を中心に年100回を超える演奏活動を展開し、その豊かな音楽が広く人々に親しまれている。

今回は楽団メンバー4名による弦楽四重奏の響きで、秋に相応しい美しい名曲の数々をお届けいたします。

※都合により出演者、曲目、開催時間などが変更となる場合があります。

※当日の会場の状況により入場制限を行う場合があります。

※グリーンプラザ館内は、飲食禁止になっております。また、演奏中の写真撮影・録音はご遠慮ください。

[開館・お問い合わせ受付時間]10:00～18:00 TEL.022-225-2969 FAX.022-225-3007

[休館日]毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始